



平成 26 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 J I E C
代表者名 代表取締役社長 山本裕文
(コード番号 4291 東証第二部)
問合せ先 執行役員管理本部長 佐藤 隆
(Tel. 03-5326-3331)

当社の親会社名 S C S K 株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 中井戸信英
(コード番号 9719 東証第一部)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年4月25日に公表した平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想値と本日公表の実績値について、差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------------------------------|-------|-------|-------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 6,890 | 530 | 530 | 310 | 45 20 |
| 今回公表の実績値 (B) | 6,685 | 371 | 375 | 227 | 33 24 |
| 増減額 (B-A) | △204 | △158 | △154 | △82 | — |
| 増減率 (%) | △3.0 | △29.9 | △29.1 | △26.5 | — |
| (ご参考) 前年同期実績 (平成26年3月期第2四半期累計期間) | 6,798 | 526 | 532 | 329 | 48 00 |

2. 差異の理由

当社事業の主力領域の一つである基盤技術関連は堅調に推移いたしました。一方、産業分野における大型案件の反動減、金融分野における統合案件が一巡したことを受け、当該案件を補うべく受注活動に注力しましたが、一部の案件で開始の遅延や規模の縮小がみられたこと、及び、中長期的な成長を踏まえて戦略案件及び新たな事業開発への取り組みを行ったこと等の影響から、売上高及び各利益項目につきまして期初公表の予想を下回る結果となりました。

なお、このような上半期の実績を踏まえ、既に営業活動の強化及び経営資源の再配置等を通じた差異解消・収益改善の施策に全社を挙げて取り組んでおり、平成26年4月25日発表の通期業績予想は据え置くものといたします。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上